



長い夏休みも終わり、子どもたちの歓声が学校に戻ってきました。笑顔が教室にあふれています。

暑い日が続き、熱中症など心配も多くありましたが、葛城校区では大きな事故やけがもなく学校に戻ってきた子どもたちの姿にホッとしています。期間中保護者や地域の皆様が子どもたちを見守りご指導いただいたおかげで、みんなで2学期を迎えることができました。本当にありがとうございました。

さて、今日から2学期のスタートです。2学期は1年間の中で最も長く、学習や運動に充実する時期です。その中で大いに体を鍛え、心を育み、基礎的・基本的な学力をしっかりと身につけてほしいと思います。また、行事やいろいろな取り組みを通して、仲間づくりを進め、すてきな学級を作っていってほしいと思います。保護者や地域の皆様には、行事や取り組みの中で、ご支援ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

まだまだ残暑は厳しいようですが、体調に気をつけて、元気に登校してほしいものです。
さあ、2学期もがんばりましょう。



P T Aバレーボール大会

8月2日(日)に第40回貝塚市P T A協議会親睦バレーボール大会が行われました。

葛城小学校チームは、第一中学校チームと東山小と対戦しました。おしくも勝ち進むことはできませんでしたが、お父さんや子どもたちの声援を受け、お母さんたちは持てる力を出し尽くしプレーしました。さわやかな笑顔がいっぱいのすばらしいチームでした。来年はより一層の活躍を期待します。



平和教育について

どんなに時が経ようとも戦争の悲惨さ、平和の尊さを、後世に伝えていくのが我々の責務です。そのためにも平和学習をきっちりと進めていかなければと考えています。

昭和20年8月6日 午前8時15分

照りつける太陽の下、一発の原子爆弾が、建物、自然、そして、たくさんの人々の大切な命を奪いました

この日のことを経験していない私たちですが、大切な人を失う悲しみは、想像することができます

あの日から70年

今の広島は、色とりどりの花が咲き、緑豊かで、みんな笑顔で過ごすことのできる素敵な街です

この街で、今、私たちは、平和への思いを感じています

平和を考えるきっかけは、身近なところにあります

平和記念公園で見たたくさんの折り鶴

広島平和記念資料館を訪れて知った原子爆弾による被害の事実

悲しみ、苦しみとともに、平和への強い思いが込められた被爆体験者の話

そして、私たち子ども代表による「平和への誓い」

祖父母たちが、この70年間ヒロシマを生き抜いて、私たちに命をつないでくれました

私たちは、今まで受け継がれてきた命と平和への思いを受け止め、考え、自分たちができることから、「小さな平和」をつくらうとしています

もう一度、身近な友達、世代の違う人々、様々な国や地域に住む人々と、平和について共に考えてみませんか

広島に育つ私たちは

事実を

被爆者の思いや願いを

過去 現在 未来へと

私たちの平和への思いとともにつないでいく一人となることを誓います

平成27年8月6日

平和記念式典 子ども代表 平和への誓い (抜粋)

5年 宿泊学習

7月30日から2日間、5年生の子どもたちは宿泊学習として、淡輪の青少年海洋センターに行ってきました。

到着後すぐに、いかだ体験をしました。タイヤチューブに角材を固定し、いかだを完成、早速みんなで掛け声を合わせオールをさばき、海にこぎだしました。

夜には、予定通りキャンプファイヤーを、次の日は海での遊びも実施し、親元を離れ友達同士で過ごす貴重な体験をしてきました。本当に充実した2日間でした。



かつらぎ農園

6月に5年生と地域の方が一緒に植えた稲が元気に育っています。田植えの後も、地域の方々に見守りをいただき、その時々いろいろなご指導をいただいています。その甲斐もあって青々とした稲が風にそよぎ中にはようやく稲穂が付き始めたのも見受けられるようになってきました。

またとなりの1・2年生の子どもたちが植えたサツマイモ畑では、蔓が一面に地面を覆い、秋の収穫を期待させてくれています。



校舎耐震補強改修工事

夏休みに入って本格的な校舎耐震補強改修工事等が始まりました。本年度は校舎東側(玄関より職員室がある校舎部分)の耐震補強改修工事、外壁塗装、スロープの新設、扉の改修、屋上防水工事等です。

校舎の南面部分、屋上防水工事がほぼ完成してきました。校舎の北面の耐震補強工事、外壁塗装が残っています。子どもたちの安全には十分配慮してまいります。

近隣住宅のみなさんにはたいへんご迷惑をおかけしています。工期は10月30日までとなっています。何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

